



修学旅行特集

～ 名古屋市の魅力 ～

“修学旅行”に対して、どのようなイメージをもっていますか!? 3年生のみなさんは、ちょうど修学旅行に向けての調べ学習をしているので、身近な行事だと感じている人が多いと思います。また、1・2年生のみなさんも、イメージができる行事だと思います。

しかし、日本の修学旅行の歴史や海外のことについて、知っている人はあまりいないようです。そこで、今回の通信では、“修学旅行”について一緒に考えていきましょう。

トピック①

「修学旅行はいつ始まったのか!？」



東京師範学校（現在の筑波大学の前身）が、1886年2月に実施した千葉の銚子方面への遠足がはじまりです。11泊12日にも及ぶ長期間の遠足だったそうで、片道約125km（往復250km）もの距離を、歩いて移動したと言われています。

トピック②

「中学校の修学旅行先のランキング BEST3」



	2020年	2019年	1980年
第1位	(1)	京都府	京都府
第2位	(2)	奈良県	東京都
第3位	(3)	東京都	奈良県

《問題》修学旅行先ランキング（2020年）
上位3位をお答えください。

(1)

(2)

(3)

【ヒント】前回の集計で、第3位の県は、第10位にも入っていません。
※愛知県は、BEST10に入ってません。



参照①：公益財団法人日本修学旅行協会 Web サイト

参照②：読売新聞オンライン（2021年11月11日の記事より）

～このクイズの答えは、社会の先生に聞いてみよう～

・森先生（3年生）・長岡先生（2年生）・大月先生（1年生）・加藤先生（1年生）

トピック③

「これからの修学旅行を考えてみよう!!」



新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、ここ数年間の修学旅行の行き先が大きく変わったようです。2020年の修学旅行先ランキングからも、そのことがよく分かります。しかし、今年行き先は、2020年以前の状況に戻りつつあるようです。

また、修学旅行の内容については、「探究学習」「SDGs」「キャリア教育」と関連したものが増えつつあるようです。事例を、紹介させてください。



事例① 修学旅行 × 探究学習 (SDGsをテーマにしたものが多いそうです)

【事前学習】自分たちで問いを立てて、調べ学習などを行います。インターネットやパンフレット、図書館などを活用しながら、情報を収集していきます。

【修学旅行】自分たちが立てたスケジュールに沿って、グループ活動を行います。体験を通して、自分たちが立てた問いを検証していきます。

【事後学習】自分たちが調べたことや体験を通して学んだことを整理したり、分析をしたりします。それをまとめ、発表をします。

事例② 修学旅行 × キャリア教育 (大学・専門学校・企業連携)



探究学習の手順と重なる部分も多いですが、修学旅行の行程の一つとして、大学や専門学校などの施設や企業を訪問し、体験や講義形式の授業を受ける形式もあるようです。実際に、生徒自身が電話で予約をし、訪問をするケースも多いそうです。

このように、修学旅行も時代とともに変化をしていますが、その本質は変わらないと思います。修学旅行を通して、それに気が付いてもらえたら嬉しいです。ぼんやりとした話かもしれませんが、あなたはそれを知ってでしょう。

※トピック③の事例については、公益財団法人日本修学旅行協会へ、直接電話をして確認をしました。

3年生のみなさんへ

『スタンド・バイ・ミー』という映画を知っていますか。私は、主演のリヴァー・フェニックスという俳優のファンで、50回以上は視聴しています。その中で、こんなセリフがあります。

“<省略> … somehow the town seemed different, smaller.” (どういうわけか、町がちっぽけに見えた)

主人公たちが、いろいろな経験をした後に、自分の住んでいる町に戻ってきたシーンで流れるセリフとなります。修学旅行を通して、こんなセリフが言えるくらいの成長した姿を見せてください。また、離れることで分かることもあると思います。それこそが…

